

平成二十三年度 総会報告



村山秀幸市長の市政報告



小坂恵美さんの司会



岡村普さんの事業報告

五月二十八日（土）、アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段）で八十名を超える参加を得て平成二十三年度「ふるさと上越ネットワーク」総会が開催されました。

小坂恵美さん司会のもと、和久井会長の挨拶に続き、村山秀幸市長から市政報告を頂きました。規定により会長が議長を務め、平成二十二年度の事業報告と決算報告、平成二十三年度の事業

計画と予算、役員の改正の五議案が審議され、いずれも承認されました。

Jネット運営が二十一年度より全て市より運営委員会に移管されたことにもない、事業報告は運営委員の岡村普さんが担当しました。

市役所より村山市長、自治・市民環境部共生まちづくり課の木村雄一課長と太田貫治係長に参加いただきました。



和久井会長の議長挨拶で審議スタート

議事と事業内容

が生じたり、12月の割引会費のみを継続するなどの不具合があるため、会費の適用範囲は入会した日から一年間とする。

(五) 家族会員

これまでご夫婦で会員になっておられるケースもあるが、同居の家族については申請があれば家族会員として登録し、会費は無料とする。会員証の発行や大使の名刺、

Jネット市場での買い物などは正会員と同様とする。

三 交流事業を実施

(一) ふるさと交流会の開催

平成二十三年四月十四日（木）
十六日（火）に実施

高田公園近くの「なかもしま食堂」で
観桜会のほか、上越市の名勝見学

◇議事（五議案承認されました）

第一号議案 平成二十二年度事業報告

第二号議案 平成二十二年度決算報告

第三号議案 平成二十三年度事業計画

第四号議案 平成二十三年度予算

第五号議案 役員の改選

理事 大沢 実様逝去のため退任

◇平成二十三年度事業計画内容

一 会員募集事業 目標会員数七〇〇人

（一）新規会員の募集

・各区郷人会等への働きかけ（Jネット開催事業への参加案内）

・役員、運営委員などによる定期的な勧誘活動の実施

・高校同窓会への勧誘活動（総会時のチラシ配布や同窓会名簿への広告掲

（四）年会費の定義

・年会費の定義が年度単位であったため、途中入会の会員間に不平等

（四）ホームページの更新

・ホームページを新しいフォームに改善。
・定期更新し、総会やふるさと市場などの情報を探査。

・メルマガ作成やフェースブック等への参加検討。

・これまでご夫婦で会員になっておられるケースもあるが、同居の家族については申請があれば家族会員として登録し、会費は無料とする。会員証の発行や大使の名刺、

Jネット市場での買い物などは正会員と同様とする。

(一) ふるさと交流会の開催

平成二十三年四月十四日（木）
十六日（火）に実施

高田公園近くの「なかもしま食堂」で
観桜会のほか、上越市の名勝見学

二 広報事業（上越市の紹介）

・上越市内での会員募集（会員となるふるさとの交流を盛んにするため）

・「たより」送付時に新会員紹介のお願い文と返信用葉書を同封

・（二）平成二十二年度会員の継続加入の推進と元会員への再入会依頼

・（三）会員のメリットとなる施策検討

・ヨシハシグルーブのお店の割引

・御徒町「吉池ホテル」の割引実施

・「吉池」関連の飲食店の割引（交渉中）

・（四）年会費の定義

・年会費の定義が年度単位であったため、途中入会の会員間に不平等

（四）ホームページの更新

・これまでご夫婦で会員になっておられるケースもあるが、同居の家族については申請があれば家族会員として登録し、会費は無料とする。会員証の発行や大使の名刺、

Jネット市場での買い物などは正会員と同様とする。

（五）家族会員

これまでご夫婦で会員になつておられるケースもあるが、同居の家族については申請があれば家族会員として登録し、会費は無料とする。会員証の発行や大使の名刺、

Jネット市場での買い物などは正会員と同様とする。

(一) ふるさと交流会の開催

平成二十三年四月十四日（木）
十六日（火）に実施

高田公園近くの「なかもしま食堂」で
観桜会のほか、上越市の名勝見学

三 交流事業を実施

(一) ふるさと交流会の開催

平成二十三年四月十四日（木）
十六日（火）に実施

高田公園近くの「なかもしま食堂」で
観桜会のほか、上越市の名勝見学

三 交流事業を実施

(一) ふるさと交流会の開催

平成二十三年四月十四日（木）
十六日（火）に実施

高田公園近くの「なかもしま食堂」で
観桜会のほか、上越市の名勝見学

三 交流事業を実施

(一) ふるさと交流会の開催

平成二十三年四月十四日（木）
十六日（火）に実施

高田公園近くの「なかもしま食堂」で
観桜会のほか、上越市の名勝見学

四 総会等開催事業

(一) 総会

① 開催日

平成二十三年五月二十八日 (土)

② 会場 アルカディア市ヶ谷

③ 内容 平成二十二年度事業・決算報告、

平成二十三年度事業計画・予算等の協議、懇親会

(二) 理事会の開催

① 第一回 平成二十三年五月二十八日

会場 アルカディア市ヶ谷

平成二十三年度総会議案審議ほか

② 第二回 平成二十四年一月二十二日

平成二十四年度事業中間報告、

平成二十四年度事業計画(案)ほか

(三) 運営委員会の開催

① 開催日 毎月第一水曜日(原則)

② 会場 運営委員会事務局(社会システム㈱分室)

③ 内容 個別事業計画の内容検討や事業執行への協力ほか

五 ふるさとのまちづくり支援

- （一）ふるさと市場事業の実施
- ・米を中心とした通信販売
- ・新規商品の採用
- ・産直商品の推薦
- ・毎月「ふるさと市場」のチラシと注文用紙の同封

・Jネットのオリジナル商品の開発

(二) 上越市への協力

・専門員や各種委員会の委員として協力

・「ふるさと納税」支援

・「ふるさと納税」支援事業

(三) 文化講演会の開催

・第二回理事会開催時

(四) ふるさと越後大使事業

・ふるさとP.R用の名刺作成と配付

(五) その他

① 各郷人会との連携

・現在、郷人会の事務局会議室

・使用は無料

・会費との関連で準会員等の検討

(運営委員会)

・郷人会の催しには積極参加

② 東京新潟県人会との連携

・県人会施設の有効利用

・会報への投稿

③ 在京企業等の紹介

・上越市の企業等と在京の企業を結ぶ交流(商工会議所等を経由)

④ 会員への定期的アンケートの実施

・上越市に何を望むか

・Jネットに何を望むか

・Jネットの市場の希望商品

注文用紙の同封

Jネットでは、「ふるさと越後大使」の名刺作成を受け付けています。

デザインは左の2種類からお選びください。

〔有料：千円／百枚〕

名刺をご希望の方は記載事項をFA

Xまたは葉書で渋谷の事務局まで申

し込んでください。



①レルヒ像



〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-16-6 二葉ビル6階 6B
ふるさと上越ネットワーク事務局(社会システム㈱分室)
TEL/FAX 03-6415-6277
E-mail : jnet_tkyo@crp.co.jp

②高田城三重櫓

上越市には、海、山、里、川が育む食の恵み、心を癒す景観があります。そのことを全国の皆様にお伝えたく「ふるさと越後大使」をJネット会員の方々にお願いしました。

上越市ならではの魅力を確かめに、是非一度お越しください。
春よし、夏よし、秋よし、冬またさらによし。
心よりお待ちしております。

上越市長 村山 秀幸

※上村信公 ※高江基隆公 ※御賢聖人 ※日本スキー癡祥の地 ※高岡城址公園の復元
※東洋一のハスの花 ※日本海に沈む夕日 ※日本庭園のまちなみ ※温泉 ※上越市

新潟市立上越市本町1-1-3 TEL025-529-5111 FAX025-529-6111
http://www.city.joetsu.niigata.jp

裏面

平成23年度 ふるさと上越ネットワーク予算

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

■収入

(単位:円)

科目	平成23年度 予算額	平成22年度 決算額	差引増減	予算額内訳
会費	2,286,000	2,143,500	142,500	・個人会員(3,000円) 1,530,000 ・個人会員(2,900円ほか) 406,000 ・賛助会員 350,000
負担金	2,049,000	2,216,000	△ 167,000	・総会参加者 350,000 ・文化講演会参加者 350,000 ・春のふるさと交流会参加者 254,000 ・秋のふるさと交流会参加者 400,000 ・名古屋・近畿・東京サロン 655,000 ・勉強会 20,000 ・ふるさと越後大使 20,000
交付金	5,000,000	5,000,000	0	・市交付金
通信販売	200,000	181,480	18,520	
繰越金	438,730	1,273,228	△ 834,498	
雑入	220,500	142,942	77,558	・預金利子 500 ・ふるさとカレンダー、他 220,000
合計	10,194,230	10,957,150	△ 762,920	

■支出

(単位:円)

科目	平成23年度 予算額	平成22年度 決算額	差引増減	予算額内訳
広報事業	2,580,510	2,753,512	△ 173,002	
会員募集事業	186,210	289,744	△ 103,534	・広告、会員募集チラシ 120,000 ・通信運搬費 10,000 ・会員証印刷代 56,210
広報事業	2,394,300	2,463,768	△ 69,468	・市広報購入費 257,600 ・会報(年2回)、カタログ作成 586,000 ・ふるさとカレンダー印刷 500,000 ・定期郵便物配送料 730,700 ・封筒他印刷 20,000 ・消耗品・通信運搬費ほか 300,000
交流事業	2,117,095	2,220,180	△ 103,085	・春のふるさと交流会 457,095 ・秋のふるさと交流会 600,000 ・名古屋・近畿・東京サロン 980,000 ・勉強会 80,000
ふるさと支援事業	1,069,400	1,208,247	△ 138,847	・講演会事業 730,000 ・ふるさと大使事業 39,400 ・通信販売 285,000 ・消耗品・通信運搬費ほか 15,000
総会開催事業	990,000	852,671	137,329	・理事会 40,000 ・総会 500,000 ・懇親会 450,000
事務費	3,437,225	3,483,810	△ 46,585	・人件費、交通費 2,000,000 ・運営委員会事務局費 960,000 ・運営委員交通費助成 300,000 ・会費手数料、郷人会、通信他 177,225
次期繰越金	0	438,730	△ 438,730	
合計	10,194,230	10,957,150	△ 762,920	

総会後のアトラクション

総会後のアトラクションは、上越市大豆出身、各地で活躍のマジシャン・カズ（本名石田一裕）さんの多種にわたる手品と大がかりなマジックショウを楽しみました。

カズさんは各種のイベントを企画するアートファクトリー・カズ㈱を経営する事業家でもあります。五年前にもマジックを披露して頂き、今回は二度目になり次は待ちに待った乾杯です。音頭は、ます。東日本大震災の被災者の皆さんに、ボランティアでマジックを披露し、多くの人に元気を与えておられます。私たちも彼の無償的努力に対して出来る限りのカンパをさせて頂きました。カズさんのアシスタントとして、南高田在住でJネット会員の和栗由美子さんが参加してくれました。

写真で会の様子をご覧ください。

マジックの後は、部屋を替えての懇親会です。

松川副会長の挨拶、榎原相談役の挨拶、市役所から共生まちづくり課長木村雄三さんの挨拶を頂きました。又個人会代表として浦川原公云の小曾会長、(株)ようえつ東京農大の藤本社長から上越市とJネットの対する激励を頂きました。

次は待ちに待った乾杯です。音頭は、地元と大いに関わりのある信越化学(株)常務取締役の高杉さんです。少し遅れてお越しの初代会長の佐久間さんの挨拶もいただきました。上越地方の美酒、特別取り寄せた筈入りの謹信汁などなど、故郷を思い出させるお持て成しを用意しました。



1万円札がざ～くざく出現



隠したトランプがペットボトルから出現



鉄輪で縛られたのにす～っと抜けってきた



上越市共生まちづくり課課長の木村さん



たねもしかけもない鉄輪を確認



浦川原会長の小普さん



(株)じょうえつ東京農大社長の藤本さん



信越化学常務取締役の高杉さんの音頭で乾杯



松川副会長の挨拶





要席での手品 - よ～く見ていたのに ??



当たった当たった！おめでとう



闇の声「エイエイオー」田端 宗寿さん